

# 平成31年 豊後大野市教育委員会 1月定例会 議事録

## 1 開催日時

平成31年1月28日(月曜日) 午前9時00分開会 午前11時31分閉会 (2時間31分)

## 2 開催場所

豊後大野市役所 2階 教育委員会室

## 3 出席者

委員 4名出席

(出席委員等)

教育長 下田 博

1番委員 矢野 憲一

2番委員 藤居 あや (教育長職務代理者)

3番委員 衛藤 恵子

4番委員 衛藤 栄一

(欠席委員) なし

事務局 5名中5名出席

教育次長 萩原 憲士

学校教育課長 山田 忠司

社会教育課長 廣瀬 宏一

学校給食共同調理場長 衛本 浩二 (学校教育課参事 兼)

図書館長 太田 新子 (社会教育課参事 兼)

書記 1名出席

学校教育課 課長補佐兼教育総務係長兼学校教育係長兼人権教育係長 麻生 正文

## 4 付議事項等

### 報告事項

報告第1号 平成31年度 豊後大野市立幼稚園の休園・開園予定について

### 協議事項

大分少年院視察委員会委員候補者の推薦について

平成31年度 豊後大野市学校教育基本方針について

平成31年度 豊後大野市公立幼稚園幼児教育方針について

豊後大野市部活動の在り方に関する方針について

### 議事案件

議案第1号 豊後大野市スポーツ大会出場補助金交付要綱の一部改正について

議案第2号 豊後大野市立学校財務取扱規程の一部改正について

議案第3号 豊後大野市部活動指導員活用事業実施要綱の制定について

議案第4号 平成30年度 豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

議案第5号 平成31年度 豊後大野市立学校児童生徒の就学援助(新入学児童生徒学用品費)の認定審査について

## 5 会議の概要

### ○出席者報告

萩原教育次長	おはようございます。 それでは、委員の皆さまお揃いですので、出席者の報告をさせていただきます。出席委員(4)名・欠席委員(なし)・そして教育長と教育委員会事務局(5)名の出席です。図書館長については、後程参ります。 それでは、教育長よろしくお願ひします。
--------	---

### 1 開会

下田教育長	(時候のあいさつの後) それでは、ただいまから平成31年1月豊後大野市教育委員会定例会を開会いたします。 (午前9時00分開会)
-------	---

### 2 前回議事録の承認

下田教育長	最初に 会議規則第6条第1項第2号の規定に基づき 12月25日開催の平成30年12月定例会 の議事録の承認を求めます。 議事録につきましては、事前に送付され、委員各位もご覧のことと思います。つきましては、事務局からの説明を省略し、承認手続を行います。 議事録について、ご質問等を受けたいと思いますが、何かございますか。
全委員	(「ありません」の声)
下田教育長	よろしいですか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	よろしいでしょうか。ご質問等がないようですので、12月定例会 の議事録を承認することに、異議ありませんか。
全委員	(「異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認め、承認します。

### 3 議事録署名委員の指名

下田教育長	続いて、会議規則第17条第2項の規定に基づき、本会議の議事録署名委員の指名を行います。1番 矢野 憲一 委員 を指名します。よろしくお願ひします。
矢野委員	はい。(了承)

#### 4 会期の決定

下田教育長	次に、会期の決定であります。付議事項等を勘案いたしまして、本日一日限り といたしたいと思っております。異議ありませんか。
全委員	(「はい、異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認め、本日一日限りと決定します。 本日の付議事項等は 報告事項 1件 と 協議事項4件 と 議事案件 5件 で す。よろしくお願ひします。
下田教育長	日程調整の関係上、「5 諸報告」の前に「6 付議事項等」を行いたいのと思 いますが、委員の皆様方よろしいでしょうか。
全委員	(「はい、異議なし」の声)
下田教育長	それでは、委員の皆様のご了解をいただきましたので、まず、「6 付議事項等」 に入りたいと思ひます。

#### 6 付議事項等

##### ○報告事項

##### 報告第1号 平成31年度 豊後大野市立幼稚園の休園・開園予定について

下田教育長	事務局の報告・説明を 学校教育課長 お願いします。  (学校教育課長が平成31年1月 豊後大野市教育員会定例会資料・別紙資料によ り報告) 豊後大野市立幼稚園園児募集の結果及びこれまでの経緯に基づき、平成31 年度については、通山幼稚園については休園とし、平成30年度まで休園で あった新田幼稚園については開園とすることとなったので、報告するもの。
下田教育長	新田幼稚園の今後の(運営等の)ありかたについては、来年度8月を目途に 決定できるように2月から議論・検討を始めるようにしてください。 ただいま、学校教育課長から報告・説明がありました。この件について、何 か ご意見、ご質問等がありませんか。
衛藤恵子委員	通山幼稚園の3名に対しては、面接して、他の園にという状況だと思ひますが、 それは他の公立幼稚園にということになるのでしょうか。
山田学校教育課長	1名は在宅に、1名は千歳幼稚園に、もう1名は犬飼幼稚園に入園するとい うこととなります。(当日配付資料に記載)
衛藤恵子委員	はい、分かりました。
下田教育長	他にご質問ございますか。

全委員	(声なし)
下田教育長	先週の24日に県の教育長会議があったのですが、全ての市で公立幼稚園の定員がずっと減っているのです。こども園や保育所のPRが公立よりも盛んなことが1点と、もう1点は0歳児から5年間通じて保育をしてもらえると、1回そこにあずけると、なかなか公立の道を選ぶというのは困難になることで、そこで私立のこども園の無償化に対する国の施策が偏りすぎているのではないかという意見が出て、公立幼稚園を守る気が県教委にあるのかという質問がいつぱい出ました。私も現状を言って、公立幼稚園について県教育委員会がどういう形で対応しているのかは知らないですけど、私立のこども園については知事部局がきちっとやっているのではないかということで、もうこれには対応できない状態になっていると、いろんなところから同じような意見が出ました。無償化に関わって保護者がどういう動きを取るのかを見ながら、公立幼稚園のあり方を今後検討していく必要があるということで、先程課長から説明がありました。新田幼稚園については方向性をゼロにして検討を始めるということで、公立が持つべきなのか、私立が新田にこども園を開園すべきなのか、その議論を8月までに結論を出して、その方向を明確にしたいと思いますので、この案件につきましては、教育委員会はもちろんのことですけど、教育審議会の方でも議論を出していただいて、学校教育課や教育委員会だけで結論が出せる状況ではございませんので、随時報告しながら、教育委員会で方向性の検討をさせていただきたいと思っております。
下田教育長	それでは、よろしいですか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	それでは、ご意見・ご質問等ないようですので、次に移ります。

## ○協議事項

### 大分少年院視察委員会委員候補者の推薦について

下田教育長	協議事項に入ります。 学校教育課長の説明等お願いします。  (学校教育課長が平成31年1月 豊後大野市教育委員会定例会資料により説明) <協議理由> 現委員の□□氏には、豊後大野市教育委員会から推薦し、平成30年度から1年間にわたり大分少年院視察委員会委員としてご尽力いただいている。大分少年院視察委員会の任期は1年であり、3月を以て任期満了を迎えるため、引続き□□氏に大分少年院視察委員会委員としてご尽力いただきたいと考え、推薦(再任)するものである。なお、本人の推薦への意思確認は行っている。
下田教育長	ただいま、学校教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、

	ご質問等がありましたらお願いします。
全委員	(声なし)
下田教育長	よろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	意見等ないようですので、意義なしと認めます。 協議事項 大分少年院視察委員会委員候補者の推薦については、原案のとおり推薦をしたいと思います。

### 平成31年度 豊後大野市学校基本方針について

下田教育長	「平成31年度 豊後大野市学校基本方針について」に入ります。 学校教育課長の説明等お願いします。  (学校教育課長が平成31年1月 豊後大野市教育員会定例会資料により説明) <協議状況> 今回意見をいただき、次回に正式に決定する。校長会提案済で、学校等から意見をいただき、意見内容を反映し2月7日市長へ説明する予定です。
下田教育長	ただいま、学校教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。 (別冊資料)4ページ・5ページが概略版という認識でよいでしょうか。
山田学校教育課長	はい。
下田教育長	それを基本にして、具体的なものは挙げられていますので。 特に変わったところは、「かじか」の機能拡大と小学校の教科担任制と、それだけでいいですかね。 それから、全市挙げてのUD、ユニバーサルデザインの教室環境の策定だけですか。
山田学校教育課長	そうです。
下田教育長	これ、食育とか食の安全について、全然中身に触れられていないんですけど、これについては項目として挙げる必要はないですか。
山田学校教育課長	食育に関しましては、9年間を通じて、どの学年で何をするのかというカリキュラムのもと、学校と栄養教諭・栄養職員が共同して実践をしているところですが、小中一貫カリキュラムの中には明確に位置付けさせていただいているものです。

下田教育長	全部網羅するのは大変だとは思いますが、虫歯と保健教育。食育と保健教育をどこかに付け加えていただいた方がいいのではないのでしょうか。食育、それと虫歯、健康教育ですか。
山田学校教育課長	はい。
下田教育長	それをどこかに、どこに入るのが一番良いか分かりませんが、学力向上ですかね…
山田学校教育課長	最終的には、食育に認識を持つ、そこに対して、健康に対して認識を持つことが規則正しい生活を支え、そのことが自分の生活リズムを整えることへつながり、学力といいますか、学ぶ意欲につながるというのは、流れとして確認しているところではございますが、また指導主事等と協議し、どの項目に位置づけるかは協議しながら、位置付けたいと思います。
下田教育長	委員の皆様から順次意見をいただきたいと思います。 2月にもう一度議論をさせていただきますので、今日は持ち帰って、よく読んで質問等あれば…特に何かあれば。
衛藤栄一委員	いいですか。
下田教育長	はい。
衛藤栄一委員	事前に読みましたが、今から小学校が少人数化して来ます。それについて、触れられていない感じがしたので、カリキュラム自体も少人数に合った、教科担任制で大きなところには眼が行っているのですが、小さな学校に対しての研究もそろそろ、運動や学習等でも班が組めない状況になってくると思うので、それについての基本方針というか、これからの豊後大野市はたぶんそうなってくると思うので、そういう方向性も欲しいかと。教科担任制についても全部素晴らしいことで、例えばある先生が苦手だということがあっても先生が変わることで見えてくるということがあるので、是非ともいじめとかを見つかる率も上がってくるのではないかと思われるので、教科担任制を中心にいろんなことを回していくことも研究していただけると、そういうふうに触れていただけるとありがたいかなと思いました。
山田学校教育課長	はい。
下田教育長	情勢の中に、その方向性を付け加えたらどうですか。検討してください。
山田学校教育課長	はい。分かりました。
下田教育長	何かありますか。
衛藤恵子委員	特にないのですか、「かじか」の利用について、三重町だけでなく方向性は素晴らしいなと感じました。幼稚園と小学校との幼小連携は、学校と幼稚園が

	<p>すぐそばにあり、園長が校長先生で一緒だから当然できて行っているというか、そういうものだろうと認識していたのだけれども、ここに改めて挙がってくると、今までのある連携というのは私の思うものとは違うのだなと認識させてもらって、これからに期待したいなと思いました。</p>
山田学校教育課長	<p>はい。 今、スタートカリキュラムやアプローチカリキュラムが整ってきて、その部分では連携ができてきているのですが、どうしても情報共有的なもの、行事的にたまにという部分をもう少しカリキュラム的にやはり見通しを持ったところを進めていく必要があるのかなという認識には立っています。</p>
下田教育長	<p>他にございますか。</p>
全委員	<p>(声なし)</p>
下田教育長	<p>よろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>(「はい」の声)</p>
下田教育長	<p>次回までに目を通していただいて、ご意見があれば、出していただいて、2月に決定したいと思いますので、よろしく申し上げます。 ご質問がないようですので、次に移ります。決定については、次回に回すということで、確認しておいてください。</p>

#### 平成31年度 豊後大野市公立幼稚園幼児教育方針について

下田教育長	<p>「平成31年度 豊後大野市公立幼稚園幼児教育方針について」に入ります。 学校教育課長の説明等お願いします。</p> <p>(学校教育課長が平成31年1月 豊後大野市教育員会定例会資料により説明)</p>
下田教育長	<p>ただいま、学校教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。</p>
全委員	<p>(声なし)</p>
下田教育長	<p>昨年と変更になったところは、資料の太字になったところだけでしょうか。 その説明を。2箇所。</p>
山田学校教育課長	<p>はい、感謝プログラムと幼小連携の姿を明らかにするという所が、大きく変わった所です。</p>
下田教育長	<p>特に、ございますか。</p>

全委員	(声なし)
衛藤恵子委員	いいですか。
下田教育長	はい、どうぞ。
衛藤恵子委員	(別冊資料)9ページの「2 幼稚園教諭の専門性向上」の(4)で、人事交流というのは、公立の幼稚園・こども園の人事交流なのか、小学校とのなのか、どっちに捉えたらよいのでしょうか。
山田学校教育課長	これについては、両方含んでいます。一つは来年度、新採用を予定しております。そうした年齢の違う経験の違う者を人事交流の中でどのように育てていくかというのが1点と、(公立)こども園との人事交流は一時中止という形を取っています。先程、(説明の中で)佐伯市の例で言いましたように、交流をしている幼保間で次につながる学年を持てればいいのですが、実際幼稚園とこども園の交流の中で、どの学年を持つとか次の年につながるかという課題が十分整理されないまま経過したということがありましたので、そうした課題を整理しながら、どういう形の交流がいいのかを今後検討しなければならないと考えております。
衛藤恵子委員	分かりました。
下田教育長	他にありますか。
	(声なし)
下田教育長	これ、大きな方針ということですけど、もっと具体的な指導内容を含めた年間計画の案を各幼稚園に任せるのではなくて、教育委員会主導の中で、どんな教育をしていくのかの具体性のある年間計画を作っていた方がいいのではないのでしょうか。今までがあまりにも無関心すぎて、幼小連携という一文で入れているのですが、もっと年間計画を明確にして、公立幼稚園ではこういう教育をしていますというのが、皆で共有して喋れるようにならないと、今の状態ではどんな教育をしているのかと問われたときに、おそらく実在しないような、または喋れないような内容になっているのではないかと思います。その辺はどうですか、課長。
山田学校教育課長	ご指摘のとおりだと思います。私がそれぞれの所を語る情報を持っていませんので、年間計画については必要だという認識には立っています。担当指導主事を含めて、実際幼稚園がしていることを整理する中で、どこがどれに位置付くのか、方針に掲げているところの関連性をより明確にしていきたいと思っております。
衛藤恵子委員	私も今、教育長さんの言うのを聞きながら、そうだなと思ったのが、現場では先生方は専門性が高いから保育とか教育とかは熱心にやられているとは思いますが、それが地域とかにPRしていく部分が、入園児の確保も含めたと

	ころにつながって行くような、園の行事に地域の人を呼ぶだけでなく、逆にこちらから出向いていくような環境を、PRする部分は現場の先生よりも行政や教育委員会で方向を示せていけたらいいのではないかと感じます。
下田教育長	課長、大変でしょうけど、3月の教育委員会で年間計画の提示をお願いできますか。
山田学校教育課長	はい。
下田教育長	そのためには、各幼稚園のカリキュラムの策定は、いつまでの作成予定で提案しているのでしょうか。
山田学校教育課長	3月末になっていますので…。これについて…。
下田教育長	メンバーを集めて、各幼稚園の実態、特色というか、地域にあった幼稚園教育はそれぞれの園が工夫すればいいけど、大枠はもう一緒にいいと思うのです。他の園も。ただ、その基になるものを幼稚園の教諭に投げかけて、指導主事と一緒に検討して作ってもらえますか。
山田学校教育課長	はい。
下田教育長	全然そういうものが市教委にないですよ。
山田学校教育課長	はい、ないです。
下田教育長	これから内容が乏しくても作っていけば、今後それに付け加えていくという、充実した内容になるので。なんとか3月の教育委員会に提案してもらえますか。
山田学校教育課長	はい。
下田教育長	それでは、ご質問ないでしょうか。よろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	意見等ないようですので、承認に移りたいと思います。この方針でよろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	意義なしと認めます。 協議事項 平成31年度 豊後大野市公立幼稚園幼児教育方針については、原案のとおりとします。

## 豊後大野市部活動の在り方に関する方針について

下田教育長	「豊後大野市部活動の在り方に関する方針について」に入ります。 学校教育課長の説明等お願いします。
	(学校教育課長が平成31年1月 豊後大野市教育員会定例会資料により説明)
下田教育長	ただいま、学校教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
全委員	(声なし)
下田教育長	今回の法律改正によって1番重要なところは、市教委の方針に沿って、各学校の部活動の活動方針を定めるところです。したがって、自分から定めて、ということは自らが決定事項を守ると意思表示をするということで、週2日休みますと決定するということに意味がある。国の施策の法律に沿って、学校自ら策定していない。市は加熱しても意識できない。顧問がきちっと策定することですから、年間計画に休日がきちっと明記とかになるので、今回(別冊資料の)Ⅲの1の(1)の②が方針の意味を重要視している所です。いろいろいっても、豊後大野市は部活動が過熱しないような手続きは、各学校の顧問の先生方が学校で判断してやっていますので、週は土日を含めて2日以上は休んでいると思います。先程(説明の中)の拠点校については、中学校の先生方が自分の学校の生徒だけでアップアップ状態で、他の学校の生徒と一緒に部活動できませんという意識状態になっている状況です。したがって、豊後大野市が早く拠点校部活動を本当は来年度からやりたかったのですが、現場がそれを推し進めるエネルギーがなくて、来年も検討しようということで、議論を進めて行くことになっているところです。地元の町を離れてやっているという現実があるので、できるだけ地元の学校で頑張ってもらって、部活動を保障したいという拠点校部活動なのですが、国と県の部活動のガイドラインには拠点校部活動の推進という言葉がもう入っています。全国的にはそうなるとは思いますが、なかなか生徒数の多い市とは感覚が違うので、一概にはいえませんが認識が開いているところです。
藤居委員	離島とかはどうするのでしょうか。
下田教育長	そうならば、市がどういう形で関わるかが … 一つは予算化の問題が出てきます。現実的に□□中のバレー部が来年成立しないのではないだろうかということで、〇〇中で練習させて欲しいということなのですが、外部から来ることはあまり好んでないということで、難しいところです。
衛藤栄一委員	先生が受け入れられないというか、被害者というか、問題があるのは生徒側が主体側であって、悪いですけど一応教育者なので、そこら辺は大きく見ていただかないと…それこそ少人数化の問題点があるのと。 一ついいですか。

下田教育長	はい、どうぞ。
衛藤栄一委員	<p>部活動を今は学校でしていますよね。</p> <p>今、豊後大野市ではネストとか、三重スポーツクラブがあるので、そのときはそれを部活動と認めることはできないのでしょうか。ネスト…総合型スポーツクラブですが。実際部活をしている子どもはそこに行っているんで、その実態がある場合には、先生の負担の軽減を考えるならば、昼間の部活動はやらないと、ネストがある日は。総合型スポーツクラブをやっている子どもさんに関しては、その日はせずに、夜に社会体育としてやったものを部活動みたいな感じにはできないのでしょうか。</p>
山田学校教育課長	<p>部活動自体はそれぞれの学校が、どういう部活動を作るか話し合い、そこに顧問を配置することが大前提になっております。例えば、サッカーでいうと、部活動として認められていないので、中体連の大会には豊後大野市からは中体連の大会には出られなくて、クラブの大会に出られている状況です。中体連との関係からどうしても学校部活動というところが中体連の大会に出られる要件的になっています。今、衛藤栄一委員さんが言われるように、部活動として成立しながら、しない日があると、そこは社会体育に任せるということについてはありうるとは認識しています。</p>
衛藤栄一委員	<p>そうですね。人数が少ないので、大人の方と一緒にやって、大人数にできる機会が増えるので…。</p>
山田学校教育課長	<p>部活動になると長時間になるので…。</p>
衛藤栄一委員	<p>そちらをそういうふうにしていくと、先生の負担も減るし、生徒も昼間学校で部活動もして、そこにも行きたいけどとなったときに、部活動がないから逆にいうとその時間するかどうか分かりませんが、そのとき勉強をして、その時間に集中してできるので、1日にオーバーワークになってしまう可能性もあるので、積極的にスポーツクラブとかスポーツ団体とかも交流を持って、人がもういないので、アクティブにいろんな所の使えるところは使っていくぐらいの気持ちでやった方が、方針の中でやった方がいいかなと思います。</p>
下田教育長	<p>部活動そのものが、先程(山田学校教育課長)課長が説明したように、学校の中のスポーツの位置付けになっていることが一つネックになっている。社会体育に移行していくというのは、この20年・30年来の希望なんですけど、なかなか認めない中体連本体が。高校でもトリニータの17歳以下のチームと情報高校の生徒が試合をするという全国少年サッカー大会ではあるけど、高等学校選手権はトリニータの17歳以下は出られない。学校単位なので。その壁を、どこでやっても同じ層のスポーツ大会は同じことでできるとすれば、全然問題はないと思うのです。そこがなかなか…。</p>
衛藤栄一委員	<p>できれば、相互乗り入れには、アクティブにやって欲しいですね。特に、人数の少ない、先程もいいましたが□□中学校とかは、女子が選べるスポーツは、</p>

藤居委員	バレーと卓球しかないのです。野球にいけば普通に考えたときに、バレー部は今休部状態。皆卓球に行くしかないのです。せめて、選ばせてあげたいというのが、交通手段が整って、何人かの保護者が送るなりするのは、何とかできるので、受入をしていただけるように努力していただきたいと思います。
下田教育長	その場合には、拠点校の中体連の試合とかは、その学校で出るということですか。
藤居委員	そうです。それが、可能ならば。
下田教育長	ということは、チーム数が少なくなるということですか。
藤居委員	当然、チーム数は少なくなります。
下田教育長	例えば、その学校で成り立ったときは、拠点校には行けないのですか。△△中の中でバレー部が成立するのに、拠点校の方に行きたいと思っても、それは学校で成立しているので行けないということなののでしょうか。
藤居委員	現実的には、そうなればそういうことです。学校単位の部活動という枠を外さなければ。
下田教育長	よそが強くて、そちらの指導者に習いたいと思ってもダメということでしょうか。
藤居委員	将来的にはそれでいいと思うのです。ステップとしては、学校に部活が存在すれば学校の部活動で頑張りたいというのが基本、最初、入り込むにしても、いずれは、社会体育になれば、もう学校とかいう認識は必要ないという、やりたいところでやればよいという。
衛藤栄一委員	そうですか。
衛藤恵子委員	弱者側の目に立ってあげれば、人数が足りていない人はどこかに行ってもいいですよ、というのを考えてあげないと、自分の所にバレー部(の部員)がいっぱいいいて、こっちのバレー部に行きたいからこっちというのはちょっと…2人ではバレーはできないから、こっちのバレー部に入れてくださいというのはOKにさせていただかないと、私は「田舎に生まれた弊害」といつも言っているのですが、それが正しくそうで。
藤居委員	受け入れ側として、こっちはギリギリで、そちら側から来たがために、誰かがあふれるというようなところの理解が難しいですよ。
衛藤恵子委員	なかなか難しいですよ。親の気持ちも複雑化しそうな気がします。
衛藤恵子委員	すごい拠点校というシステムはいいなとは思ったのですが、いざやるとなると問題が多いなど…。

藤居委員	いろんな思いが錯綜しそうな気がします。
下田教育長	そうですね。課題が多いということで、検討を要します。
矢野委員	部活動は、スポーツだけの問題ではないですよ。
下田教育長	矢野委員さん、文化部のことでしょう。
矢野委員	はい。
山田学校教育課長	これは文化部も含めての、豊後大野市は方針を掲げました。
矢野委員	いろんなことをしてみたいという子どもさんもいると思うし。
衛藤栄一委員	△△中学校の吹奏楽部に憧れる子どもさんは多いですね。
下田教育長	学校教育課長、文化部も同じガイドラインということをどこかに一文入れた方がいいのではないのでしょうか。文化部の策定も今指示が来ているでしょ。12月に全国からガイドラインが出て、県も出したはずなので、当市は一緒にするならば…。
山田学校教育課長	検討段階では、運動部活動だけでなく、文化部活動も含めて検討したので、どこかに…。
下田教育長	入れてもらえますか。
山田学校教育課長	はい。
下田教育長	他に…
全委員	(声なし)
下田教育長	よろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	「豊後大野市部活動の在り方に関する方針について」は、今のとおり承認してよろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	意義なしと認めます。 協議事項「豊後大野市部活動の在り方に関する方針について」は、原案のとおりとしたいと思います。 それでは、引続き議事案件に入ります。

○議事案件

議案第1号 豊後大野市スポーツ大会出場補助金交付要綱の一部改正について

下田教育長	続きまして、議案第1号 の審議に入ります。 事務局からの提案を 教育次長、説明を 社会教育課長 お願いします。  (社会教育課長が平成31年1月 豊後大野市教育員会定例会資料により説明) <提案理由> 平成30年度から「公益財団法人日本体育協会」が「公益財団法人日本スポーツ協会」に名称変更されたことに伴い、要綱の一部を改正したいので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定に基づき教育委員会の承認を求めるものである。
下田教育長	ただいま、社会教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
全委員	(声なし)
下田教育長	よろしいでしょうか。
全委員	(「ありません」の声)
下田教育長	議案第1号について、委員各位の賛否を求め、採決したいと思います。原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
全委員	(「異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認めます。議案第1号 豊後大野市スポーツ大会出場補助金交付要綱の一部改正について は、原案のとおり決定します。

議案第2号 豊後大野市立学校財務取扱規程の一部改正について

下田教育長	続きまして、議案第2号 の審議に入ります。 事務局からの提案を 教育次長、説明を 学校教育課長 お願いします。  (学校教育課長が平成31年1月 豊後大野市教育員会定例会資料により説明) <提案理由> 図書台帳をはじめとする台帳(表簿)については、磁気ディスク等(システム)で管理を行っているものもあり、紙台帳でなく磁気ディスクで調製することを可能とするため、規程の一部を改正したいので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定に基づき教育委員会の承認を求めるものである。
-------	--

下田教育長	ただいま、学校教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
衛藤栄一委員	一ついいですか。
下田教育長	はい、どうぞ。
衛藤栄一委員	いいのですが、バックアップとかは別ラインとかに入っているのでしょうか。要するに使っているパソコン自体が、オープンネットワーク状態と、クローズなのかというのが問題で、クローズの方にバックアップを取っているかというのが話しになってくるので、図書室等であればオープンネットワークを使っていると思うので…。
山田学校教育課長	その点については、私は十分に確認ができていません。今、備品台帳については、学校支援センターを通じてデータがなくなるような形を対応していただいておりますので、図書台帳についても今ご指摘のような形がきちんと取れているかは確認したいと思います。
下田教育長	よろしいですか。
衛藤栄一委員	はい。
下田教育長	他にございますか。
全委員	(声なし)
下田教育長	よろしいでしょうか。
全委員	(「ありません」の声)
下田教育長	議案第2号について、委員各位の賛否を求め、採決したいと思います。原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
全委員	(「異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認めます。議案第2号 豊後大野市立学校財務取扱規程の一部改正については、原案のとおり決定します。

### 議案第3号 豊後大野市部活動指導員活用事業実施要綱の制定について

下田教育長	<p>続きまして、議案第3号 の審議に入ります。</p> <p>事務局からの提案を 教育次長、説明を 学校教育課長 お願いします。</p> <p>(学校教育課長が平成31年1月 豊後大野市教育員会定例会資料により説明)  &lt;提案理由&gt;</p>
-------	---

	平成31年度県補助事業の「中学校部活動指導員活用事業」に取り組むに当たり、要綱を制定したいので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定に基づき教育委員会の承認を求めるものである。
下田教育長	ただいま、学校教育課長から説明がありましたが、この件について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
矢野委員	この前テレビで放送があったのですが、専門的な知識や能力がやってみたいと思うけど、これでは生活ができないので、やりたくてもできないというのがありました。
下田教育長	それは、そうですね。
矢野委員	予算的に考えないと、進んでいかないかと思います。
下田教育長	極端な話しですけど、部活動指導員としての子どもたちの送迎とかは可能なのでしょうか。
山田学校教育課長	そこは、ダメですね。
下田教育長	そうですか。
萩原教育次長	市長部局の嘱託職員と同じ扱いになります。
下田教育長	豊後大野市で部活動の拠点校を始めるに当たって、これが使えないかなと思いましたので。子どもの輸送として、指導員を使えないかと思いましたので。直接的な部活の指導でなくて、部活のお手伝いをする指導員として、市の公用車を使用して運んでいくというのはダメなのでしょうか。可能なのでしょうか。
山田学校教育課長	今、国・県から提示されている使い方では、ダメです。
下田教育長	ダメ…。 大きな市と、当市では状況が異なるので、状況に合った取り組みができるというのですが…。 新しい要綱を作成し、指導員を迎えたいということですが、他にご質問はございませんか。
全委員	(声なし)
下田教育長	よろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	それでは、議案第3号について、委員各位の賛否を求め、採決したいと思います。原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

全委員	(「異議なし」の声)
下田教育長	異議なしと認めます。議案第3号 豊後大野市部活動指導員活用事業実施要綱の制定については、原案のとおり決定します。

**議案第4号 平成30年度 豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について**

下田教育長	続きます、議案第4号 の審議に入ります。この議案4号と次の議案第5号については、議案の説明及び審議内容等につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、非公開 秘密会としたいと思います。よろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	異議なしと認めます。 それでは、教育次長、学校教育課長のみで審議しますので、他の課長等は退席をお願いします。なお、学校教育課担当職員は臨席を認めます。それでは、ここで一時休憩に入ります。
	(午前10時14分)
	□□□ 一時休憩 □□□
	<p>～ 社会教育課長・学校給食共同調理場長・図書館長・担当者退出 ～          ～ 学校教育課長・学校教育課担当職員(後藤清憲 副主幹)入室 ～          (午前10時27分開議)</p> <p style="text-align: center;"><b>(非公開・秘密会) 開始</b></p> <p>※審査時は、教育次長、学校教育課長、学校教育課担当職員のみ臨席した。          ※審議結果は、審査対象者4名のうち、認定4名、不認定なし・保留なしであった。</p> <p>引続き、議案第5号の審議を行った。</p>

**議案第5号 平成31年度 豊後大野市立学校児童生徒の就学援助(新入学児童生徒学用品費)の認定審査について**

下田教育長	<b>(非公開・秘密会) 議案第4号に引続き審議</b>
全委員	<p>※審査時は、教育次長、学校教育課長、学校教育課担当職員のみ臨席した。          ※審議結果は、審査対象者78名のうち、認定72名、不認定6名・保留なしであった。</p>
下田教育長	<b>(非公開・秘密会) 終了</b>

	(午前11時22分休憩)
	□□□ 一時休憩 □□□
	～ 学校教育課担当職員(後藤清憲 副主幹)退出 ～
	～ 社会教育課長・学校給食共同調理場長・図書館長・担当者・入室 ～
	(午前11時23分開議)
	それでは、開議します。

===== 時間設定の都合により、日程の順序を変更した。 =====

## 5 諸報告

### (1)教育長報告・(2)各課報告

下田教育長	先程、順序を入れ替えた、諸報告に入ります。
萩原教育次長	各課報告については、事前に送付させていただいております。 また、教育長報告については、資料1ページに記載しております。 大変申し訳ないのですが、本日に限り、日程の都合上、紙面報告に変えさせていただきます。よろしいでしょうか。ご質問等がございましたら、次回定例会時にあわせてお願いしてもよろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	特に報告が必要なものについては、事務局は次回併せて報告をしてください。

## 7 その他

下田教育長	続いて、その他 に入ります。
下田教育長	委員さんの方から何かございましたらお願いします。
全委員	(声なし)
下田教育長	よろしいでしょうか。
全委員	(「はい」の声)
下田教育長	では、意見がないようですので、事務局から何かございますか。  (声なし)
	[閉会后に、「幼稚園・小学校・中学校 卒園・卒業式 出席協議」・「公民館まつり関係 出席協議」を行った。]

下田教育長	それでは、連絡調整に入らせていただきます。
-------	-----------------------

## 8 連絡調整

### ○ 2月定例会 の日程調整

下田教育長	2月定例会の日程について、教育次長 提案をお願いします。
萩原教育次長	はい、それでは提案させていただきます。2月は少し早めをお願いしたいと思います。内容につきましては、市議会が2月25日から開会される予定になっています。それまでに、教育委員さん方に、平成31年度の当初予算案の説明をさせていただきます、議会に臨みたいと思います。スケジュールといたしましては、2月15日金曜日の午後3時00分からお願いしたいと考えております。よろしく申し上げます。
下田教育長	ただいま、教育次長より 2月定例会を 2月15日金曜日 午後3時00分から開催、という提案がありましたが、皆さん、ご都合はどうでしょうか。  ===== 教育委員と事務局とで確認を行う ===== 協議の結果 日程・時間を変更することとなった。
下田教育長	2月定例会は、2月12日火曜日 午後5時00分から開催します。よろしく申し上げます。
萩原教育次長	例年3月は臨時会を2回・定例会を1回開催予定ですので、来月相談させていただきます。
下田教育長	3月は、もしもの場合には土日を含めて(対応は)良いですか。
藤居委員	3/17だけは外してください。  (昨年の概ねの開催状況を書記より説明)
下田教育長	他の連絡調整は終了後お願いします。
全員	(「はい」の声)
下田教育長	それでは、連絡調整を終わります。

## 9 閉会

下田教育長	それでは、これもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。 平成31年1月 豊後大野市教育委員会定例会を閉会いたします。 お疲れ様でした。 <span style="float: right;">(午前11時31分閉会)</span>
-------	---